

共済組合設置促進の件

提議者 朝日支那聯合会
 石丸 志次

無産階級解放には労働組合運動に依り斗争方法と消費組合運動である。又將來に於ては斗争方法より斗争へと進まねばならぬ。資本主義社会より社会主義社会への過程に於ては斗争の中心は労働組合の発展に在り。労働組合の性質となるべきである。又病と窮乏とももはや救済されずとも労働組合の発展に在り。労働組合は必ずしも限られたる不平等の場合の準備としておこなわれねばならぬこと等を待たぬ。労働組合相互扶助機関の活用は是非必要とするものである。共済組合運動は極めて消極的かつ地味であるが解放運動の一翼として最も必要である。第一は二の労働組合の建設的準備である。共済組合の發展を期せねばならぬ。依つて本大会に於ては決議「各支部に出来得る限り共済組合の設立を奨励するものなり」

（実行方法）
 一 組合統制の下に別個の共済組合を組織すること
 二 新設支部理事会にて共済組合促進準備委員会を設置し充分研究計議して完全なる共済組合の創立に努力せしむること



以上

新役員氏名

- 組合長
- 主 事
- 常務理事
- 會計
- 争議部長
- 組織部長
- 宣傳部長
- 教育部長
- 法律部長
- 政治部長
- 事業部長
- 調記部長
- 前衛部長
- 會計監査
- 顧問

以上

昭和七年九月四日發行

日本労働總同盟
 大阪金屬労働組合

大阪市北区曾根崎新地三丁目二三番地
 電話 梅島八 七九五番